

フロムあらかわ No.15



荒川砂防出張所からのお便りです。



荒川遊砂地入口の道標

新たに砂防施設6基が登録有形文化財に答申

今年3月に登録有形文化財に登録された荒川流域の堰堤群9基に続いて、新たに荒川流域の砂防施設6基が登録有形文化財に答申されました。

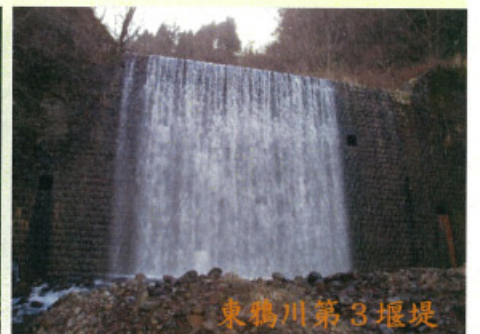
今回、答申された砂防施設は昭和20年代から30年代にかけて荒川、東鴉川、塩の川に建設され、今も土湯温泉町や福島市街地を土砂災害から守っています。



荒川第4床園工



東鴉川第1堰堤



東鴉川第3堰堤



東鴉川第4堰堤



塩の川第1堰堤



塩の川第4堰堤

夏のイベント情報

●土湯温泉で土石流模型実験を開催！

日時：8月3日(日)
※雨天の場合、翌日に順延
時間：10:00～13:00
場所：土湯温泉町コミュニティー広場
(東吾妻橋上・土湯温泉観光案内所前)
内容：土石流模型実験
源泉探訪、砂防ダム見学
防災に関するアンケート
※参加申込は不要
主催：福島河川国道事務所

●荒川遊砂地で遊砂地探検&土石流模型実験を開催！

日時：8月7日(木)
※雨天中止
時間：10:00～12:15
場所：荒川遊砂地大暗渠砂防堰堤
駐車場内
内容：土石流模型実験、荒川遊砂地探検
※参加申込は不要
主催：福島河川国道事務所

えんてい 荒川砂防堰堤群

今回は、荒川と西鴉川の合流点から下流側に位置する「川上第1砂防堰堤」と合流点の上流側に位置する「荒川第7砂防堰堤」です。

川上第1砂防堰堤



昭和16年に着手され、21年に完成しました。長さ70m、高さ9mの堰堤です。水通し部から袖への曲面が特徴的です。荒川流域では、唯一戦中から戦後にかけて施工されています。

荒川第7砂防堰堤



昭和25年に着手され、26年に完成しました。長さ69m、高さ12mの堰堤です。本堰堤は、施工当時の状態を今も留めています。

QUIZ "これ"ってな~んだ?

右の写真の  の部分。これって一体なんでしょうか。！
答えは次号で！

No14の答えは... 魚道です。

魚や生物が川を遡上出来るように床固工に設置した通路です。



荒川遊砂地第4床固工



東鴉川第4堰堤



河川の安全利用点検実施

7月10日(木)に荒川流域の施設において荒川砂防出張所、福島市土湯温泉町支所、土湯温泉観光協会により合同で施設点検を行いました。

点検の目的は、施設で壊れている箇所、危険な箇所がないかを点検し夏休みに向けて皆さんに施設を安全に利用してもらえるように実施しているものです。今回実施した点検の結果、異常はありませんでした。



お問い合わせはこちら (ご意見・ご感想・砂防に関すること)

〒960-2156
福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
国土交通省 福島河川国道事務所
荒川砂防出張所
フロムあらかわ編集委員会
TEL 024-593-0831(代表)
H P <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp>

